

うた ひつじの詩だより

2007, 3, 1
毎月発行 No.72
この便りはご注文の品と
いっしょにお届けします

東京では、とうとう‘初雪’が降る前に、‘春一番’が吹いてしまいました。地球温暖化の影響の一つだとすると、喜んでばかりはられないのだとは知りつつも、気分はもうすっかり春！春らしいキットといえば・・・

まりーちゃんとひつじのマリオネットとモビール



絵本『まりーちゃんとひつじ』は、私たち世代にとって、初めて手にした本当に美しい絵本の一つです。ちなみに初版は1956年12月です。もう半世紀もの間、読み継がれているんですね。小さい頃から、実は大人になった今でも、母と私はよく「ばたぼん、〇〇は〇〇かもしれないわ。」「ええ、まりーちゃん〇〇は〇〇でしょう。でも・・・」、というノリで会話をしてしまいます。スウェーデンひつじの詩舎講師のグループ名も、この絵本からいただいて「ばたぼんくらぶ」といいます。

マリオネットのまりーちゃん、関節がぶらぶらと動きます。そのため、作っている途中はくたくたで、いつも元気なウォルドルフ人形を作りなれている私たちとしては、なんとも頼りない気持ちにさせられます。けれども、できあがって糸をつけて吊るしたとき、突然、命が吹き込まれるようです。

小さな子どもたちはもちろん人形劇が大好きですし、部屋に吊るすだけでも、まるで魔法をかけたように、そこに美しい空間がうまれます。マリオネット1体だけのキットもありますので、洋服を工夫して、いろいろな物語の主人公を作ってみたらすてきですね。マリオネットを作るのは、ちょっと大変そう…と感じられる方には、小さなモビールのまりーちゃんとひつじはいかがでしょう。

(まりーちゃんとひつじのマリオネット 人形の身長約25cmとひつじ2匹 5,250円/マリオネット1体 2,625円/まりーちゃんとばたぼんのモビール 人形の身長7cmとひつじ2匹 1,575円)



ひつじ・よ～も～やまばなし

- その2 -

「世界にはどれくらいの種類の羊がいるの？」

世界の羊の種類はおよそ3000種にもなり、飼育されている数は約10億頭とされています。羊毛を世界に供給しているのが有名なのは、イギリス、フランス、ニュージーランド、オーストラリア、南アフリカ、ウルグアイなどの国々です。

これらの羊のいずれもが、生後1～2年から毎年、春になるとハサミで年1回のいわば散髪を受け、原毛を提供してくれます。羊1頭から一度に刈り取られる羊毛の量はおよそ2.5kgから3kgほどです。

ただし、原毛の約40%ほどは羊の体を守るための油脂分や、ふわふわのウールに絡みついた藁くすなどで（ヨーロッパでは、冬場の寒さから羊を守るために、藁くすを敷きつめた屋内で大切にされています）。

刈り取られた原毛は、丁寧に洗われてからそれぞれの目的別に選別されていきます。羊毛の油脂はラノリンといわれ化粧品の天然原料として使われます。またお人形の中詰め用には、フランス産の羊毛を中心と決めています。世界には10億頭を超える羊が飼われていますが、その1%にも満たない羊種を選んで丁寧にわた作りをしています。 ひつじおじさん 日比野祐三

ばたぼんの仕事展 ウォルドルフ人形 ～遊びの風景～

スウェーデンひつじの詩舎講師“ばたぼん”の作品展

- 3月2日(金)～11日(土) NPO 高知こどもの図書館 高知市永国寺 6-16
TEL:088-820-8250 担当:川崎典子
- 3月2日(金)～29日(木) よちよち屋 相模原市松が枝町 9-21
TEL:042-746-6117 担当:浜田幸子・宮崎智子
- 3月23日(金)～25日(日) 多賀市民会館小ホール(多賀市民プラザ 1F) 日立市千石町 2-4-20
TEL:0294-34-1727 担当:木下久子・根本裕美
- 3月31日(土)～4月1日(日) 豊里ゆかりの森 管理棟 つくば市大字遠東 676
TEL:029-847-5121 担当:木下久子・根本裕美
- 4月6日(金)～4月8日(日) 小さな家 水戸市酒門町 301-2
TEL:029-248-7639 担当:木下久子・根本裕美
- 4月20日(金)～22日(日) セキスイギャラリー 仙台市青葉区本町 2-16-10 NBF 仙台本町ビル
※会場の都合で2月から変更になりました。担当:清野トモ子・阿部美知子

その他の作品展

- ドルフェスタ 3月3日(土)まで キッズギャラリー トムテ 岐阜県可児市桂ヶ丘 1-157
TEL:0574-64-3623 担当:福井光子
- 第5回 ウォルドルフ人形に魅せられたなかまたち 3月4日(日)まで 北野坂ギャラリー-3F
神戸市中央区本通 1-7-17 TEL:078-222-5517 足立美和子と教室生22名による

ばたぼん通信

出会いは楽しい

「あら？新顔さん?!」月2回人形講習に何う ばふ・おたる店のカウンターに、お店番よろしく、猫のぬいぐるみがいるのを発見!! 早速スタッフにどこのメーカーの物が尋ねると、ニードルフェルティングでの手作りとのこと。

作者は現役のガラス職人 古城佑有さん(26歳)。大きさ・たたくまい、何もかも360度どこから見ても、猫そのもののような、その作品を写真では上手くお伝えできないのが、とても残念。

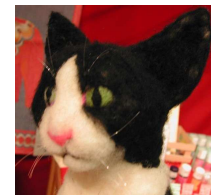
そんなニードル猫ちゃんを制作した彼は、学生時代に粘土を使って動物などの彫刻を学ばれていたそうで、この猫の出来映えになるほど納得。私も人間の骨格・筋肉に興味がありますが(アンチエイジング・マッサージのためと動機は不純)、今のところ、何にも役だっていません・・・。

彼がたまたま、ばふさんのスタッフと知り合い、お店でニードル作品をみて、羊毛をおもしろい素材だと思った事も、それで動物を制作したことも日々繰り返される出会いから始まった事の一つで、出会いの不思議さに思いを馳せると、私とウォルドルフ人形も、絵本が好きでなければ出会っていませんでした。

小樽はガラスの街でもあります。私の生活に小樽ガラスは、ほんの数点。ニードル猫ちゃんとの出会いも、最近流行の、偶然ではなく必然と考え!?彼の職場「ケースブローイング」で吹きガラス体験をしてみようかな。体験することで、今まで気付かなかったガラスの新しい何かを知ることができそうでわくわくしています。



ふわふわの羊毛と固いガラス、少しも繋がっていないようで繋がっている。色んな出会いを、どんなふうにも紡いでいけるのか自分自身に問いかけています。 村本泰江(北海道恵庭市在住)



編集担当: 佐藤治子
スウェーデンひつじの詩舎のホームページ
<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

♥スウェーデンひつじの詩舎♥
スペース ベレのあたらしいふく
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘 15-2
TEL.FAX 045-881-6900.6665
佐々木のアトリエ TEL.FAX 045-811-6708
相談窓口・金 担当: 寺田裕子045-881-7035